

日本MDカー
リング選手権

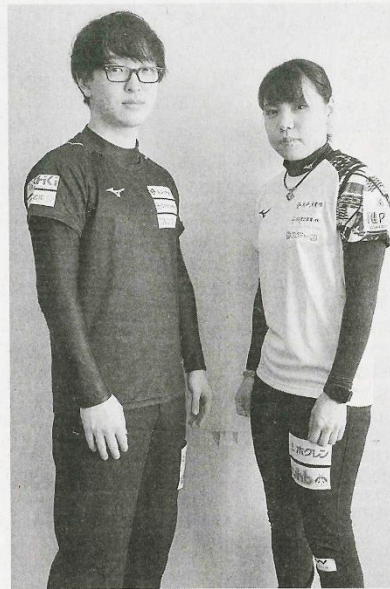
ユニフォーム完成

企業・団体が支援

育英館大学

奥山・稲場選手 期待を背に活躍誓う

ミックスダブルスカーリング北海道代表の奥山美佳選手、稲場渥人選手。21〜26日に稚内市で開催される第16回全農日本選手権大会を前に、所属先の育英館大学が競技中に着用するユニフォームとTシャツを新調。生地には稚内市をはじめ、協賛企業や団体のロゴなどをクレスト（紋章）として印字。両選手は企業等の期待を背に、全国での活躍を誓う。



奥山・稲場選手が着用したユニフォーム

ユニフォームは黒と赤、Tシャツは2種類で黒と白色を基調にしている。腕や胸、足の位置に各企業のクレストを印字している。かねてから協賛している錦産業(株)、(株)富田ユアース、みどりスポ

ーツクラブの7社と北海道協会から2社の計9社が協賛。

奥山選手は「目に見える形で応援を頂いていることを実感。恥ずかしい試合にならないよう努力したい」。稲場選手は「多くの方から支えられていることを感じ、期待に応えられるよう活躍したい」と決意する。

日本選手権には計21チームが出場し、予選は3ブロック各7チームが決勝トーナメント

進出を目指し、熱戦を繰り広げる。奥山・稲場両選手は先の北海道選手権で準優勝し、日

本選手権の出場権を得た。いまは週に2〜3回ほど、みどりスポーツパークで練習に励む。